演目の説明

大江山（おおえやま）

「酒呑童子（しゅてんどうじ）」とも言われ、丹後国は大江山に住み、都の治安を乱す悪鬼、酒呑童子の一団を、神楽を代表するヒーローである源頼光（みなもとのらいこう）とその四天王（渡辺綱、坂田金時、碓井貞光、卜部季武）が退治する物語です。

悪鬼一味と四天王の面々が入り乱れて戦う場面が見どころ。新作の「山姥」「戻り橋」「羅生門」を前半に配し、連作として演じられることもあります。

見どころ

多いときは、敵味方 10 人余りが舞台の上で戦う迫力満点の演目です。戦い前の酒呑童子と頼光一行とのスリリングな問答も見ものです。